

編みかごの製作手順

製作に要する時間 約 120 分

使用する道具 のこぎり・かなづち・くぎぬき・作業台・定規・鉛筆
サンドペーパー・はさみ・キリ・洗濯ばさみ (16 個)

材料を確認をする。(単位: mm)

- 底板 (200×200×13) 1 枚
- 木板 (15×910×2) 2 枚
- 釘 16 本
- 木工用ボンド
- 太幅紙ひも (幅 15mm・長さ 76 cm×6 本・持ち手用 1 本・編み終わり用 1 袋)

「底板」「木板」に、のこぎりで切る線をつけ、のこぎりで切る。(図1参照)
(切り口をサンドペーパーで整える)

「木板」にキリで穴をあける。(薄い板なので、釘を打つ時に割れにくくなる。)

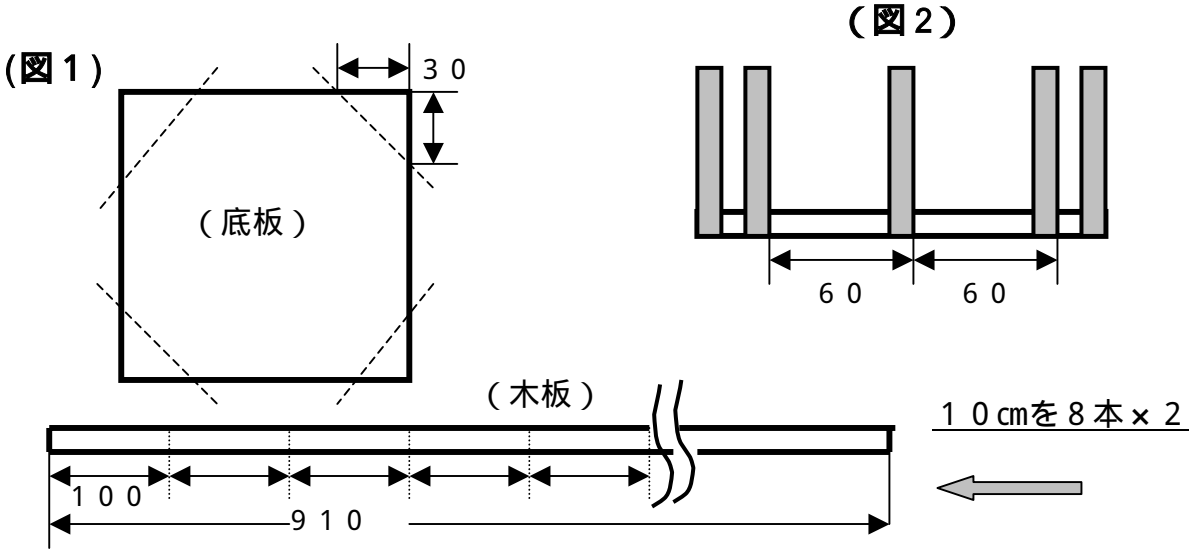
「底板」の側面に、「木板」をボンドで接着して、釘で固定する。(図2参照)

「太幅紙ひも」(長さ 76cm)で 6 段、編む。

- 【ポイント】 ・ 1 段ずつ編む。編み終わりは、約 1 cm のりしろ。
- ・ 編み終わりは、木工用ボンドで接着し、洗濯ばさみで乾くまでとめておく。(2 段目になったら、はずす。)

編み終わったら、はずれないように「編み終わり用紙ひも (袋に入っている)」で木工用ボンドを使って接着し、洗濯ばさみで乾くまでとめておく。

「取っ手」を網み目の中に入れて、接着する。(完成!)



(組立て図) 上から見たところ

